

# 各実習で経験した 患者安全に向けた 実践と指導内容

群馬大学医学部保健学科看護学専攻

吉田有希

# 情報提供の 概要

---

1. 1～2年生の講義や

演習で学んだ患者安全

---

2. 2年生の基礎看護実習

---

3. 3年生の領域別実習

---

4. 4年生の保健師実習・総合実習

大学の講  
義・演習で  
学んだこと  
～1.2年生～

---

・寝衣交換

---

関節の支持 最小限の動き

---

・清潔ケア

---

タオルやお湯の温度の確認

---

・注射

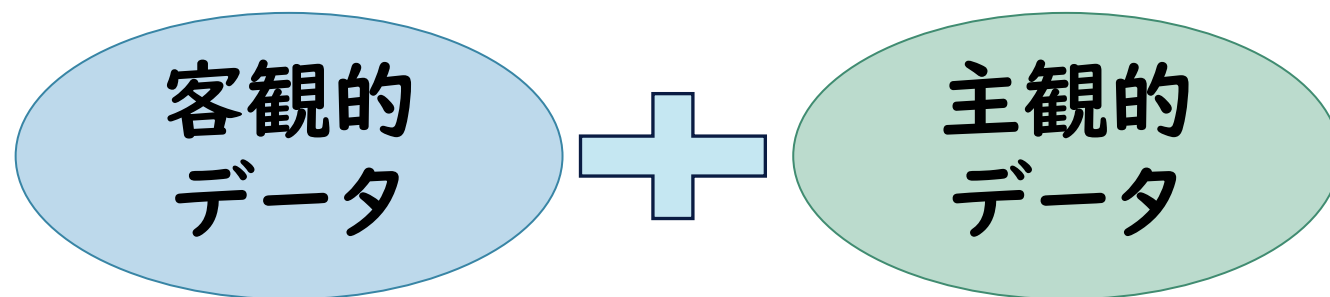
---

6Rの確認 ダブルチェック



# 基礎看護学 実習(2年生)

清潔ケアを実施するときに大切なこと



アセスメント

根拠をもってケア実施の判断を行う

# 受け持ち患者 さんへのケア ～基礎看護学 実習～

## 看護計画

検査への不安を取り除きたい

ベッドサイドでの  
コミュニケーション

対象者の  
お話を傾聴

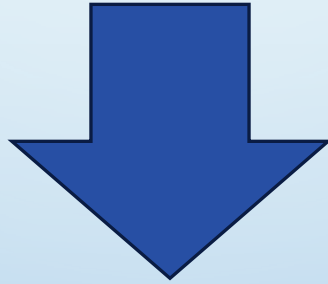
しかし…

情報収集をすることで頭がいっぱいになり、  
患者さんの体調などを気にせず訪室してしまい、  
安全を考えた行動が十分にできていなかった

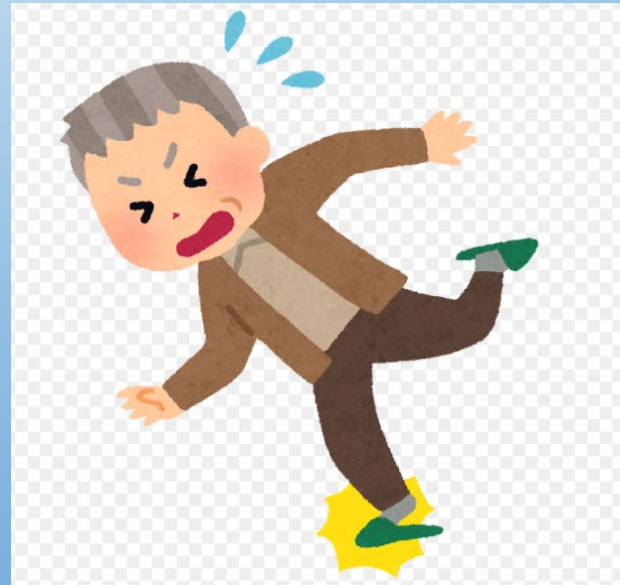


# 実施したこと

転倒・転落のリスク



ベッド周辺に**物**が置かれていないか  
ベッドの**ストッパー**がされているか  
かかとのある**履物**を履いているか



# 領域別実習 (3年生)

## ・小児

感染症予防が重要→手洗いや手指の消毒



## ・老年

衣服の着脱の援助→転倒せずに安全に着替えられるようにいつでも支えられる準備

## ・全領域

転倒転落の予防→環境整備の実施:歩行時はいつでも支えられるように

続きをご覧になりたい方は、  
以下QRコードから会員登録をお願いします



<https://psec.med.gunma-u.ac.jp/members/sign-up/>



医療安全教育手法に基づく多職種人材育成共同利用拠点

**多職種人材育成のための医療安全教育センター**